

刊夕 日六十月八

常警每日新聞

刊日

定価 一部全紙 八ヶ月五拾銭 郵税五拾銭
 廣告料 五拾五銭 十字掛 一行金五拾銭
 日曜 祭日の 翌日 休刊
 発行所 常警毎日新聞社
 編集者 岩崎正士
 印刷所 常警毎日印刷株式会社
 電話 六三〇番

有識者の反省

磐岳 迂人

(三)
 或る社會的な事業に實際携つてゐる人が長い手紙を寄越して、近頃の思想とか善導家とか、教化者とかはいろ／＼甘い理窟を並べてくれるが、みづから實行してくるものはない、いざといふときは責任を回避して、空しく説法行者となるといふ非難を寄せて來た。我々もひそかに考へると愧ぢざるを得ない感もある。

尤も社會は分業であるから設計するものと實行するものとあり、實行するものとは理論を考へるものとは違つてもよい、一々實行しないからとて思想家を惡口も云へないが、しかもよいことし得ることを、もしないで、人に行へと云つてゐるのは蟲がよすぎる。物質ふのに理窟をつけて云つてゐ

ノート

糸は鋼鐵で非常に強い其の一本は一噸半の貨物自動車を引ツ張る力を有つてゐる

るのも腹と口との違ひであるが、他人社會にかうすべし、すべからずと云ひつゝいざとなれば、俺は實行家

でない、一飛びに飛び下つて知らぬ顔してゐるのも蟲のよいことである。要すると口と腹との距離があつて、性格の徹底味が缺けてゐるといふことである。文化が進めば、思想と實行とが或る意味に於いて遠ざかることは當然だが、その間

明日の献立

- 【朝】 味噌汁 葱
- 【晝】 煮付 栗西瓜
- 【晚】 野菜サラダ 人參

ト キウリ

の筋は一筋であり、行ふべきことを行ふべきは、平凡にして大切なことである。處が、それが出來ぬといふことは今日の識者仲間にならざる性行上の缺陷があるのではなからうかと思ふ。時に今日はリーダーシップがないと云ふ、俺が指導者であるといふのも可笑しいことであるが、又指導者は製造されるわけでもないが、眞の力ある人格的指導者が出て來ないといふ理由は、いはゆる識者階級の性格的無力によると思ふ。即ちその思想言論が、その實際生活を通じて、性格的に打ち立てられてゐないからだと



月夜の幸福

岩崎 正士

なんといふ、月の夜だ親子四人で涼臺にゐてコーヒをすすつてゐます母も父も弟も幸福の夢にさそひます兄の送つてきたこのコーヒを

親子四人で仲よく楽しくすすむ嬉しさよなんと、月の夜だらう私はコーヒをすすりながらコーヒに寫る月を見ました東都の兄を想ひながら老いませた父母の頬や幼ない弟の笑顔を見てじつと淋しく微笑ましたする／＼コーヒをすする音が親子四人を幸福な夢へとさそひます

短歌

主いづこ眠れる吾兒の似顔見て知らずほゝえむ今朝の夢

特約 三菱ノ
菊菱號自轉車
 (全部マーク入) 實用堅牢車
 平局御用 **エビスヤ自轉車店**
 平南町 電話六六四番

夏は行け!
 海へ……山へ……
 炎天灼くが如き八月ともなれば海へ山へと憧れるのは人間の本能であります。是非お出かけ下さい。
 セリザワノニューカーで!
 平・三 **芹澤タクシ**
 電 539

外科全般
 (特ニ内臓外科、泌尿、性病科)
 醫學博士 **渡部 義夫**
 小兒科、内科、女醫 **渡部 きい子**
 平町役場前 (電話二七七番)

渡部外科
 入院應需
 診療午前八時ヨリ午後九時マデ

父白鴻院新盆佛事上小川村生家に於いて相營可申候處誠に勝手乍供物一切辭退申上候
白井 一郎

氷は魚清!!
 氷の御用命は
 電話四六七番へ
 平町二丁目警察署通り
魚清氷卸部
 支店 **江名販賣所**
 江名町築港内
 電話六九番

佛壇 佛位牌 佛具 特賣
 早い目が御得です。品種豊富、選擇御自由。
 平町三丁目三六(北裏)
共榮漆器店
 漆器 佛具 卸商

暑中御伺
 鹽屋
山崎合名會社

久益屋商店
江口 忠一
 平町搔樋小踏(電五一九)

增收の一途を歩む

平驛旅貨業績

四ヶ月に一萬二千圓の大黒字

好調の波に乗る

日に月に前年の赤字を消去して増収の一途を歩め續けてある平驛今年度の營業成績は素晴らしいものがある年度代りの四月以降の旅客貨物収入は

―括弧内は前年対比増―

▲貨物四月八、五九五圓
一八(一〇四三、八七)五
月七、五〇七圓六一(三
六一、四一)六月七、〇
〇一圓五〇(六三八、〇
〇)七月六、七一〇圓五
九(九〇九、八九)

▲旅客四月二九、四九二
圓六一(二二六八、二五)
五月二六、〇九〇圓七八
(四七六三、五四)六月二
〇、八二八圓一七(二九
二〇、〇〇)七月二〇、四
二六圓二〇(七四四、二
四)

といふ黒字に次ぐ黒字の好

無言の凱旋

最近満

平驛通過

洲事變

の爲め犠牲となつた弘前師團遺骨五基は来る十九日午後一時五十分平驛着同五十八分發で原隊へ歸るので平町では各種團體員が驛頭で送迎する

成績で旅客收入總額九萬六千八百三十七圓十六錢、貨物收入總額二萬九千八百四十四圓八十八錢となつて居る

ふ大黒字！うち旅客は四、七兩月の好季に於ける天候不順に厄されて五、六月より比較的成績落ちたるに反し貨物は五、六月に比し四月が成績の良好であつたことは極めて興味ある問題と見られてゐる、とまれ天候その他の障害をうけながらも前年度より飛躍數段好調の波に乗る平驛の九年度今後の業績は期待されてゐる

未だ納めない

側溝負擔金

整理に頭痛鉢巻の町當局

明日區長を召集して懇談

平町役場では昨年竣功した本町通り各區側溝工事の受益者負擔金は紺屋町、研町長橋方面に未だ三百圓に近い未納金があり町役場でも是が整理に窮した結果明日七日後一時より役場會議室に關係各區長を招へて未納金整理に就いて協議を行

森永社長

平町

材木 町バ
ブレスト教會では来る二十
六日午後七時半よりキヤラ
メル王森永製菓會社社長森
永太郎氏を招き講演會を
開くが演題は「我は罪人の
首なり」で一般來聽者を歡
迎する由

東日平支局主任

梶本氏郡山に榮轉

在平十年操二界の重鎮

東京日日新聞平通信部主任梶本信一郎氏は今回突然郡山支局長に榮轉と決定来る廿日頃赴任する豫定であるが同氏は在平實に十年に近く、在平日刊記者中の最

あると
東日平支局主任梶本信一郎氏は今回突然郡山支局長に榮轉と決定来る廿日頃赴任する豫定であるが同氏は在平實に十年に近く、在平日刊記者中の最

平、小名濱都計

編入區域決定

指定を受けて以來縣當局で種々準備中であつたが昨十五日愈々兩町の都市計畫編入區域は決定した即ち平町は隣接飯野村南北白土、谷川瀬、内鄉村小島、御厩、御臺境、好間村下好間、今新田、今新田飛地、川中子愛谷、平窪村下平窪、中鹽、幕ノ内、鯨岡、大宮、四波、神谷村向鎌田、鹽等の部落を編入して人口三萬五千四百廿四名の大平町が現出し完全に市としての人口を有する事となりまた小名濱は泉村下瀧尻、玉川村南富岡大原岡江名町下神白等を編入して人口一萬三千七百四十名の大町と化する譯である

本郡から

二名選衡

青年体育指導者

石城郡聯合青年團では来る二十七日より三日間本縣體育協會及び縣聯合青年團主催の下に師範學校に於て青年團體育指導者養成講習會が開催される事になつたのが開催される事になつたので目下郡下各青年團長と連絡をとり之れが出席者を選衡中であるが定員は二名資格は現に各郡市青年團體育上中心的活動をなす將來も亦之れが指導の衝に當らしめんとする者で講習會費は勿論食費も主催者に於て全部負擔するものであると

覇權を目指して

平商庭球部出陣

關東北々海道中等庭球大會に

途に着くと

既報来る二十四日仙臺市に於て開催される關東北、北海道中等學校庭球選手權大會に出場する事になつた平商庭球部選手塚本一木田一本多一岩本一兩組は昨年優勝した同校の名譽を今年も亦確保すべく非常な意氣込みを見せ目下炎天と戦ひつゝ薄暮頃迄も最後の猛練習に精進してゐるが愈々来る二十三日室原部長引卒の下に平發午前八時十九分で壯

平署對古河

武道試合

十九日平署道場で

好間村古河炭礦々業所柔剣道部では前回の復讐戰の爲め来る十九日午前九時より柔道五名劍道十名の選手が平署道場に遠征して同署と對抗試合を行ふ事になつたが平署の柔剣道選手は過般郡山に行はれた四署對抗試合に優秀な成績を擧げて居るので非常に熱戦を演じるものと見られてゐる

第一校兒童

野球部練習

來月高坂校と對戰
平第一小學校兒童野球部では新學期早々内郷高坂校と

謹告

東京日々新聞平支局長梶本信一郎君今般郡山支局長に榮轉近日赴任の筈に付同君の爲め左記により送別會開催多數御出席相仰度此の段謹告致します、尙御出席の方は當日正午迄平町役場内記者室宛御申込み下さい

發起人 平町長 青沼鋒太郎
平署長 横山宗延
平日刊記者團當番幹事

一、期日 八月十八日 午後六時
一、會場 谷口樓
一、會費 二圓也

磐城丸故障

今夕歸港の豫定

既報小名濱水産試験場指導船磐城丸は過般海洋觀測の爲め目下豊間沖を調査中プロペラに破損を生じたので歸港を急いで居るが速力は三哩に下り出ず小名濱入港は今夕の豫定であると

外科

内臓外科

レントゲン線

醫學博士 諸橋 鐵 彌
新川町二七(電四六四)

病室完備

光りと色の豪華版

夢の舗道を歩む

空前の雑沓を見せた 七夕祭り第一夜

待望された平町の「新興七夕祭り」は昨夜華々しく催された、この日午後三時頃までに飾り付けを了つた大通りは夜に入るを静かに待つ、やがて夜灯點し頃ともなれば各商店の智慧を絞る粋をこらした七夕飾りは電氣照明もあでやかに絢爛たる豪華版的繪巻を展開した

収穫お見事

園藝部員が夏休みを廢して 蔬菜類の手入れに精進

盆火の壯觀を奪はれた市民は「この七夕を見ずんば……」と折柄の暑熱を避けて午後八時早くも本町通りは人の波に埋つた「アレ綺麗なこと」「マア素適ネエ」

華麗美極りなき七夕祭りの装飾と光りの交錯の醸し出す紛囂氣に感激した乙女の讚歎しきり……

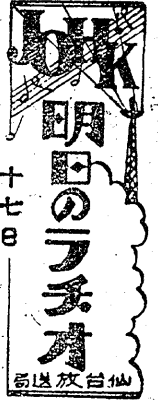
し、精巧美々しき花燈籠さては數十の紙鶴「七夕祭り」の浮出しも見事な廻り燈籠、ベティ。フトも飛び出す奇抜さ、竣工成つた三丁目のプロムナードは數千の人に滿ちて盆の雑沓を遙かに驅逐せし勢ひである、夜ひらんと三丁目には七色の「夢の舗道」だ、寝ねがての夏の夜は更くるまでも人の群れに賑はつた、今夜もまた續行される筈

鹿島村の教員 俸給未拂解決

鹿島村では小學校教員及び役場吏員の俸給三ヶ月未拂ひでゐるが舊盆も迫つたので萬難を排しても支給することになり去る十一月日村會を招集抽出方法を協議した結果小學校基本金三千圓を一時運用する事と決定尙同村より江名町に通づる道路修理事も三百五十圓を支出する事に決定した

追悼者 平安會で

平安會では来る二十日午前十時より古鍛冶町良善寺に於て戊辰殉難者の追悼會を



明日の天気 今晩も明日も南西の風晴

今晩の部

後六、〇〇 子供の時間 お話 神田阿禮平村治徳 後六、二五 趣味講座一奥の細道を進る 七石田元季 後七、三〇 趣味の話藝談 十二選六 後八、〇〇 ラヂオレヅユニカイエダムール大阪松

人妻家出 養父から叱責

平町田町高久病院へ養父の付添看護に来て居た茨城縣多賀郡松原町宇茂貫小林喜一の内縁の妻都美枝(三)は去る十四日養父彌三郎の看護中些細な事で養父から叱責されたのを悲感した餘り同夜現會十圓餘を持つて行衛を晦したが自殺の懼れがあるからと本日平署に捜査方を願出た

水の犠牲 貯水池で少年溺死

内郷村大字綴宇濱井場磐炭職工長屋六號居住吉之助長男小野正(七)は昨十五日午前十一時頃友人三名と同村堀坂地内笠松貯水池で水泳中誤つて深所に入り溺死した

舊盆を目前に控へ 登記件數激増す

登録税の無い書類が多い 陽氣の故かと所員大コボシ

平區才判所登記所は愈々舊盆も目前に迫つたので金の工面や借金文書の爲め抵當権設定を始め不動産買買抵當権抹消等の申請が最も多くなり平均四十件の多數に上り所員一同半ドンも何處へやら汗だくの態であるが

懐中の新聞紙が種 偽大盡の無錢飲食

浮氣爺檢事局に送らる 僅か百圓に満たず小名濱、茨城方面の儲積業者は品不足から来る高値で採算が取れず四苦八苦の態で居る

當時住居不定山形縣米澤市生れ詐欺、窃盜前科六犯無職遊蕩半一郎(六)は本日平檢事局吉岡檢事係りで詐欺罪の取調を受けつてゐるがこの親爺年にも似合はず去る十二日午後七時頃双葉郡富岡町宇小濱カフエーミツワに至り新聞紙を懐中にして腹を膨ませ金のある如く装つて女給相手にジャン／＼騒ぎ酒、ビール等十一圓餘を平らげ遊興、逃走せんと企てた處を浪江署に撞出されたものである

まぐる不漁 本月僅か百貫 小名濱港の本月に於ける鮭漁は最近不漁續きで六月の五千三百四十四貫七月の二千六百六十一貫(水揚六千五百餘圓)に比較して本月は

Table with 2 columns: Category and Value. Includes items like 回人を求める方, 回職を定める方, 給料面談, etc.

近斬首頭

(藤原殿上院及上院)
田邊南龍(作)
山本芙蓉(書)

……一……
藤兵衛に水浴せ

長兵衛は「成程こりやア飛んだ事をした元々長兵衛と云やア狗の死んだのを放りもしなかつたらうが、しようき半兵衛だなんて云つたせのだから、犬の死んだのを放られたんだ、關東で一番と云へば日本一だ、江戸で男になつて大阪へ来てケチを付けられちやア江戸ッ子に合せ顔がない、無理ではあるけれど、これから藤兵衛の處へ往つて喧嘩をしよう、長兵衛がえらいと云ふか藤兵衛がえらいと云ふか行かう」

一盃飲んで居た長兵衛はさう覺悟をしたもんだから「藤吉さん、大川町の鹿島屋久右衛門と云ふ人のところへお近付きになりに行かうと思ふから酒を二駄片馬仕度して呉れるやうに」

「ハイ」
と酒を仕度いたしました「そこで此品を先へ持つて行つて口上を述べて呉れ、長兵衛は藤兵衛さんに水浴びせで近付きになるによつて水を打掛けられて好いやうに藤兵衛に仕度して待つて居るやうに云つて下さい……」

「何ういたしました、藤兵衛さんは乾分が大勢居りますから、水を浴びせるなんに逢ふか知れませんか」
と誰も藤兵衛を恐がつて居るから、一人も行かうといふ者がない。
「誰か先觸に遣りてえもん



で廿一、二の男
「ハイ俺が長兵衛でございます」
「小哥は深川海邊大工町、左官源左衛門の子、源太郎と云ふものでござすが、友達が二、三人あつて伊勢参りから上方へ参り、詰らねえものに關係つて江戸ッ子の上り大名の下り乞食、一文もなしで弱つて居るところへ、元締が天王寺屋で喧嘩をして居ると聞き、江戸ッ子は江戸付きのものだから及ばずながら御加勢しやうと思つて來るとモウ喧嘩でございます」
「御免なせへまし」
「お出でなさいまし」
「大川町の鹿島屋久右衛門てえのは御當家ですか」
「左様で……」
家へ這入つて來て「朝比奈藤兵衛と云ふ奴が居りますか」

「今頼まれて來たといふと格好が悪うございますから貴郎の子分になつて参りたうございますから……」
「それも好いだらう兎に角江戸ッ子同志でなけりやア話合はねえ、親分子分の盃をさして遣らう」
と盃を濟まして口上を聞き酒を二駄片馬、當家の若い者に擔がして大川町の鹿島屋久右衛門の家へ遣つて來ると、モウ水浴びせの挨拶が濟んで朝比奈は宅へ歸つて親類縁者が集まつてお酒を飲んで居りますところでございます」
「御免なせへまし」
「お出でなさいまし」
「大川町の鹿島屋久右衛門てえのは御當家ですか」
「左様で……」
家へ這入つて來て「朝比奈藤兵衛と云ふ奴が居りますか」

開業

- ◇診療科目◇
- 一、齒科 一般
 - 保存科補綴科 繼續架工科
 - 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
 - 一、口腔 外科
 - 一、レントゲン科

中野齒科醫院

院長 日本齒科 醫學士 中野 惠次
日本齒科 醫學士 西川 誠
平町田町(松月堂向ヒ) 電話五〇九番

| | | | | | |
|-------|-------|----|---|---|---|
| 店主が店員 | を連れて行 | か | 正 | 正 | 正 |
| | | れる | シ | シ | シ |
| | | | イ | イ | イ |
| | | | 酒 | 喫 | 食 |
| | | | 場 | 茶 | 堂 |

平・田町
リストサロン
電話二五三番

看護婦急派の求めに應じます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

耳鼻咽喉科専門
鈴木 醫院
醫學士 鈴木 正男
平町田町(電話五八番)
藤田女學校前
入院の需めに應ず
自炊の便あり

電話六四〇番
皆様のタクシーへ
此度は夏にふさはしいすがくしい色彩のニーアクション式新車が入車致しました、自動車の御用命はチリンチリン六四〇番を御呼び下さる皆様を新車と共に従業員一同御待ち申して居ります。新車も揃ひましたから遠乗の御用には特に御相談に應じます。
尼子タクシー
電話六四〇番

太乙膏
キリ印 ヤケド キリキズ
クサド はだのアレ、
シモヤケ あかざれ
たじれ
平町古鍛冶町一〇
阿康藥舖
電話四四番

中村齒科醫院
平町 鍛冶町 七